

【別冊】各市町村の状況 — 北栄町

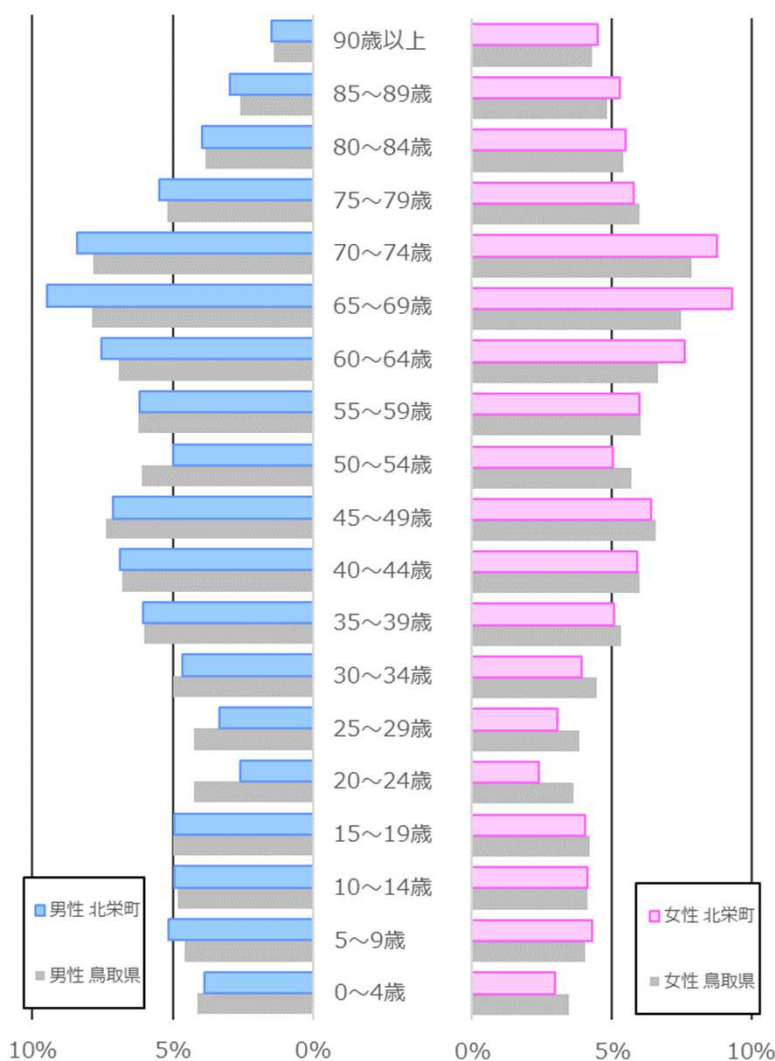
1. 概要

人口総数	14,205人
高齢化率	35.6%

	国保	後期
被保険者数	3,585人	2,772人
加入率	25.2%	19.5%
平均年齢	54.2歳	83.歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和5年度累計）

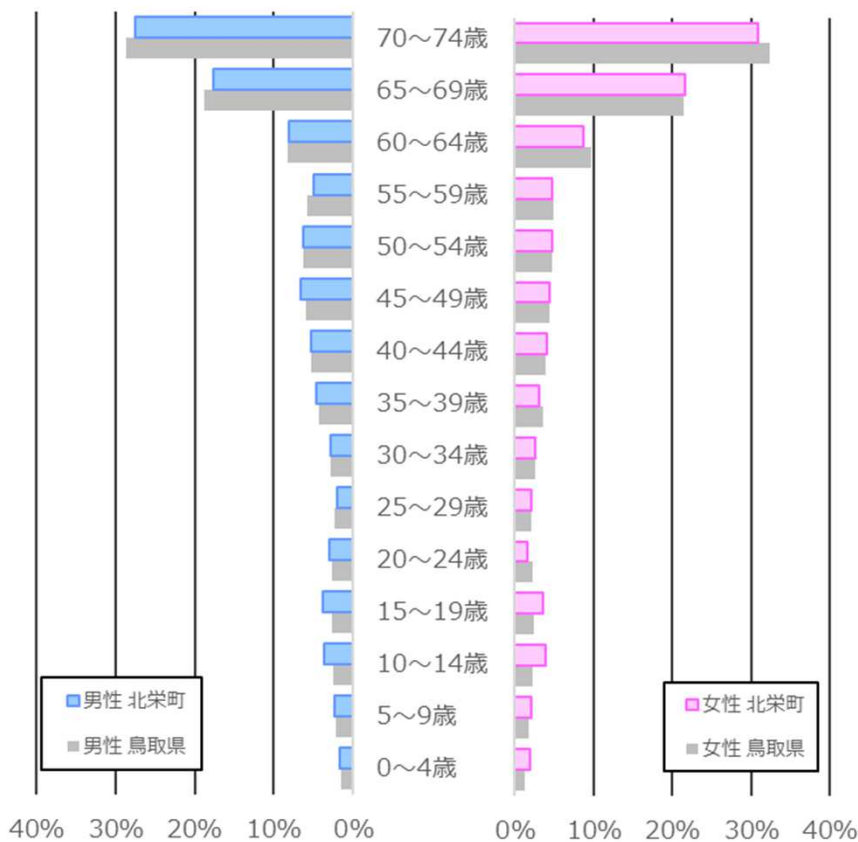
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	263人	219人
5～9歳	350人	319人
10～14歳	337人	305人
15～19歳	335人	299人
20～24歳	176人	178人
25～29歳	228人	225人
30～34歳	315人	291人
35～39歳	411人	375人
40～44歳	469人	438人
45～49歳	485人	475人
50～54歳	340人	372人
55～59歳	420人	444人
60～64歳	512人	564人
65～69歳	645人	690人
70～74歳	573人	648人
75～79歳	373人	428人
80～84歳	269人	407人
85～89歳	202人	392人
90歳以上	99人	334人
合計	6,802人	7,403人

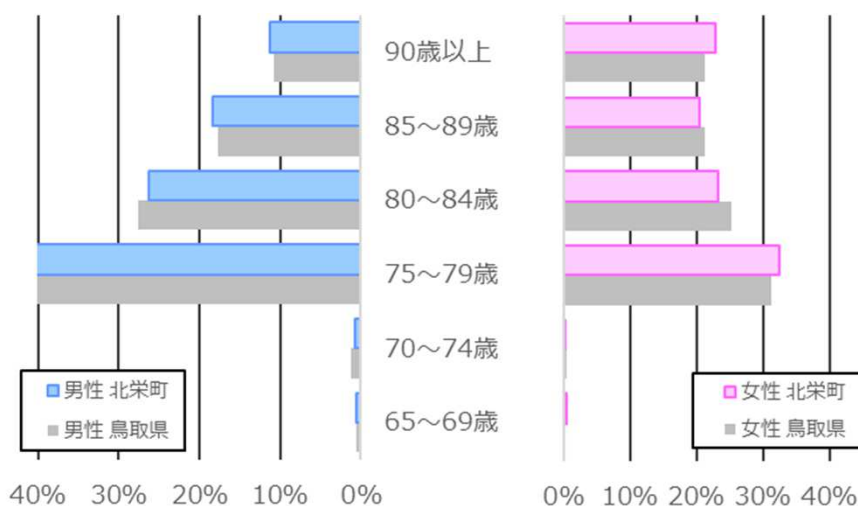
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	31人	35人
5～9歳	42人	37人
10～14歳	66人	68人
15～19歳	69人	64人
20～24歳	53人	29人
25～29歳	36人	37人
30～34歳	52人	45人
35～39歳	83人	54人
40～44歳	95人	72人
45～49歳	121人	78人
50～54歳	113人	83人
55～59歳	89人	85人
60～64歳	147人	155人
65～69歳	319人	382人
70～74歳	500人	545人
合計	1,816人	1,769人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	6人	7人
70～74歳	8人	4人
75～79歳	465人	548人
80～84歳	286人	393人
85～89歳	200人	346人
90歳以上	123人	386人
合計	1,088人	1,684人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和5年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

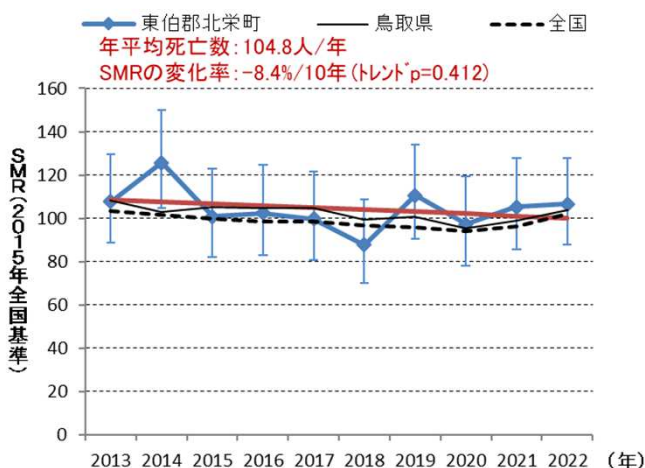
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

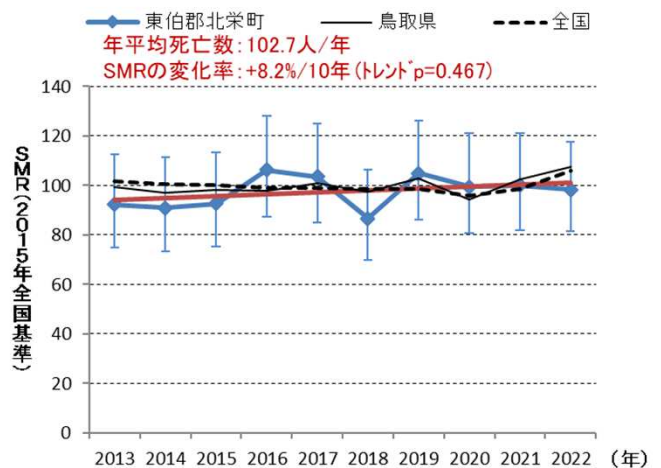
■ 【男性】

【全死因】

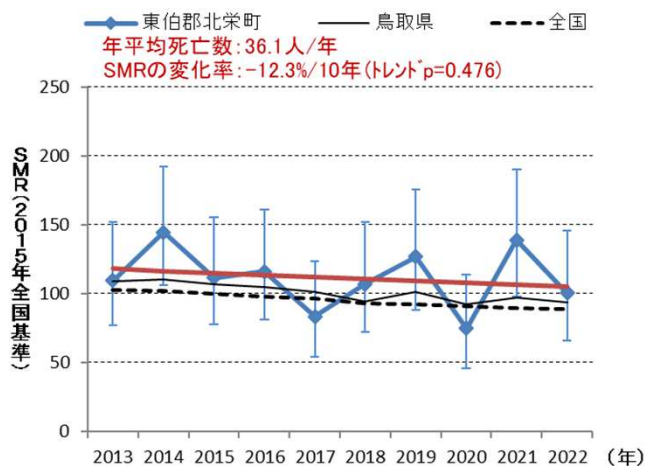


■ 【女性】

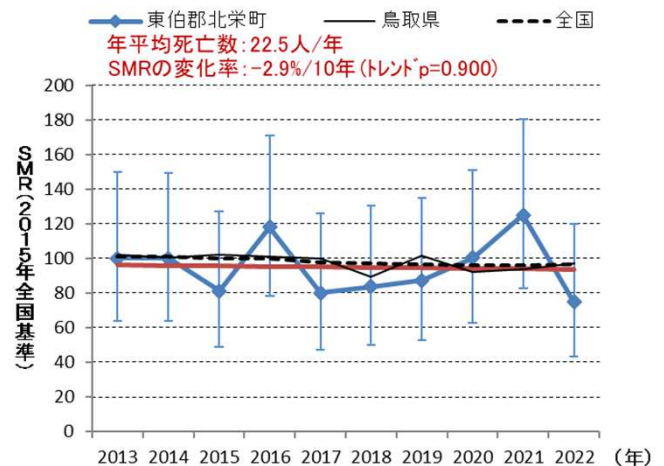
【全死因】



【悪性新生物】

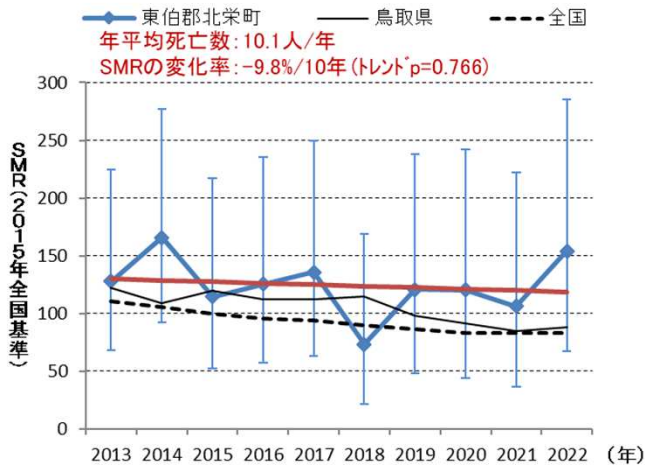


【悪性新生物】

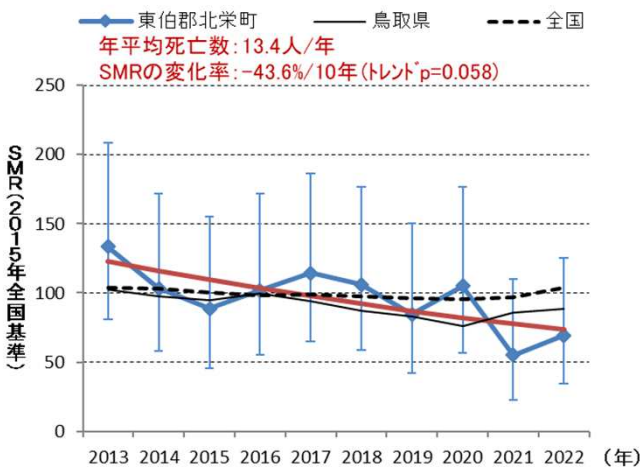


■【男性】

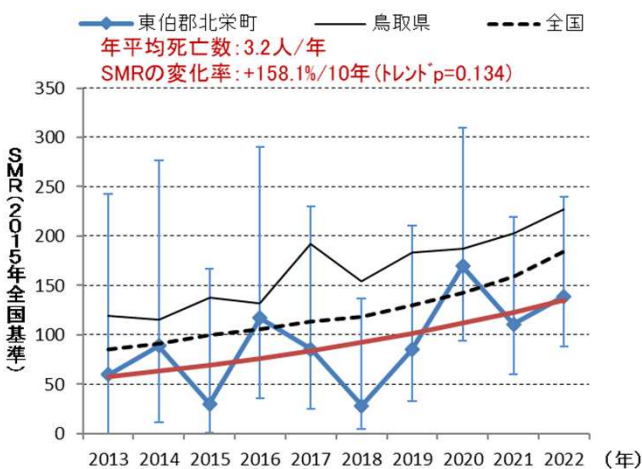
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】

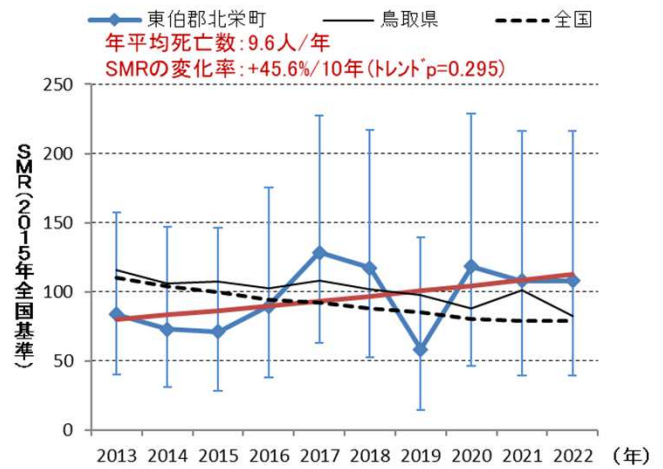


【老衰】

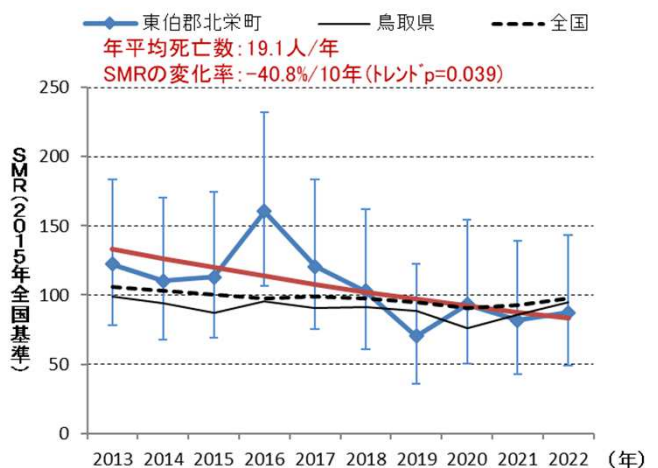


■【女性】

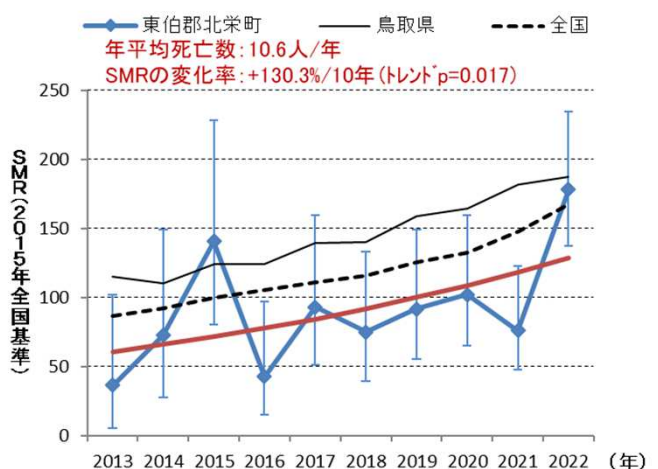
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



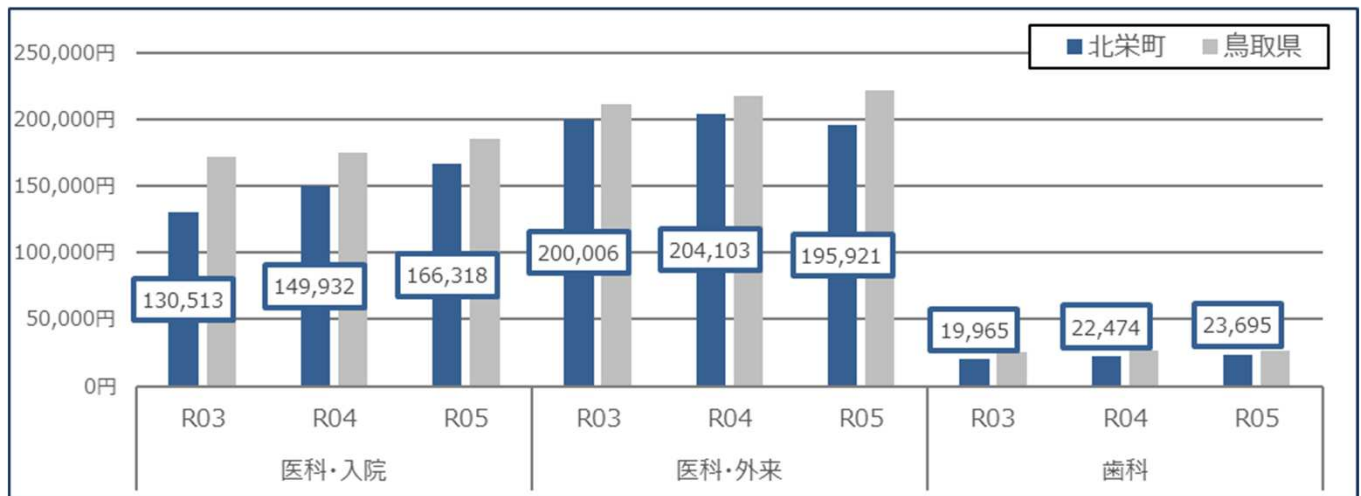
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013～2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

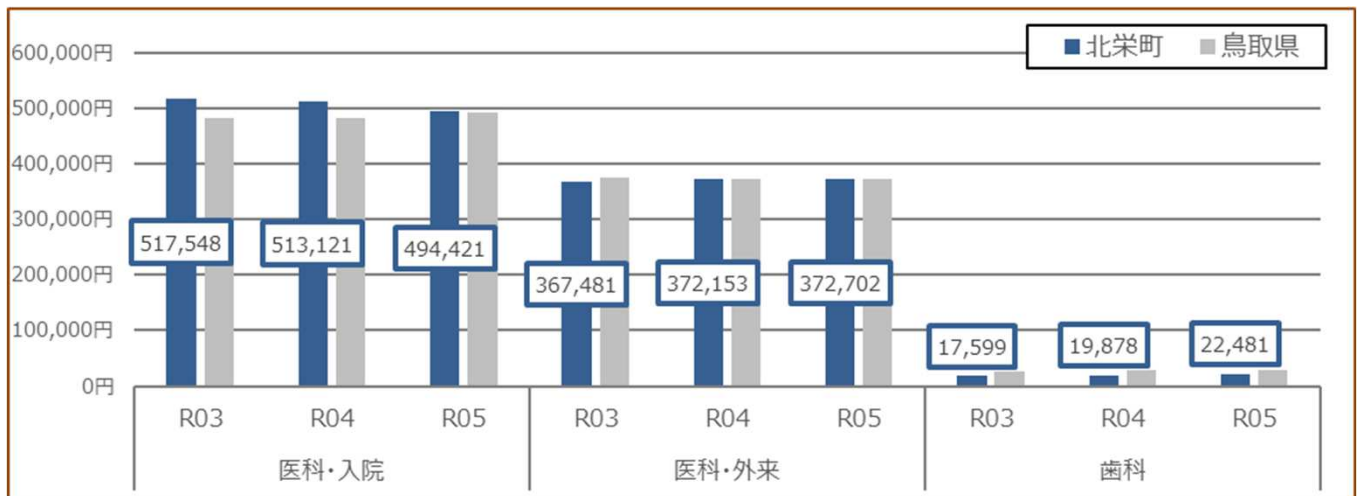
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	596 16位	442 18位	6,214 11位	4,067 12位
2	新生物＜腫瘍＞	42,501 2位	22,936 1位	43,391 1位	49,477 1位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	751 14位	1,558 13位	758 15位	1,718 15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,260 11位	1,861 11位	30,806 3位	33,852 2位
5	精神及び行動の障害	5,654 8位	14,846 4位	6,537 10位	8,179 9位
6	神経系の疾患	12,834 4位	11,672 5位	7,796 9位	8,233 8位
7	眼及び付属器の疾患	3,743 10位	3,470 9位	9,182 6位	9,842 7位
8	耳及び乳様突起の疾患	614 15位	654 16位	732 16位	1,177 16位
9	循環器系の疾患	42,578 1位	15,758 3位	31,472 2位	19,412 4位
10	呼吸器系の疾患	10,620 6位	6,454 7位	9,135 7位	12,024 5位
11	消化器系の疾患	11,061 5位	6,449 8位	14,612 4位	11,679 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	100 18位	1,465 15位	3,090 12位	6,547 11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	13,185 3位	20,054 2位	9,060 8位	20,026 3位
14	尿路性器系の疾患	3,796 9位	3,465 10位	11,406 5位	7,838 10位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 19位	533 17位	0 19位	84 17位
16	周産期に発生した病態	1,526 13位	360 19位	7 18位	4 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	515 17位	1,495 14位	453 17位	70 18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	1,614 12位	1,577 12位	1,415 14位	1,790 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,872 7位	9,164 6位	2,151 13位	2,378 13位
合計		160,820 -	124,212 -	188,216 -	198,397 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

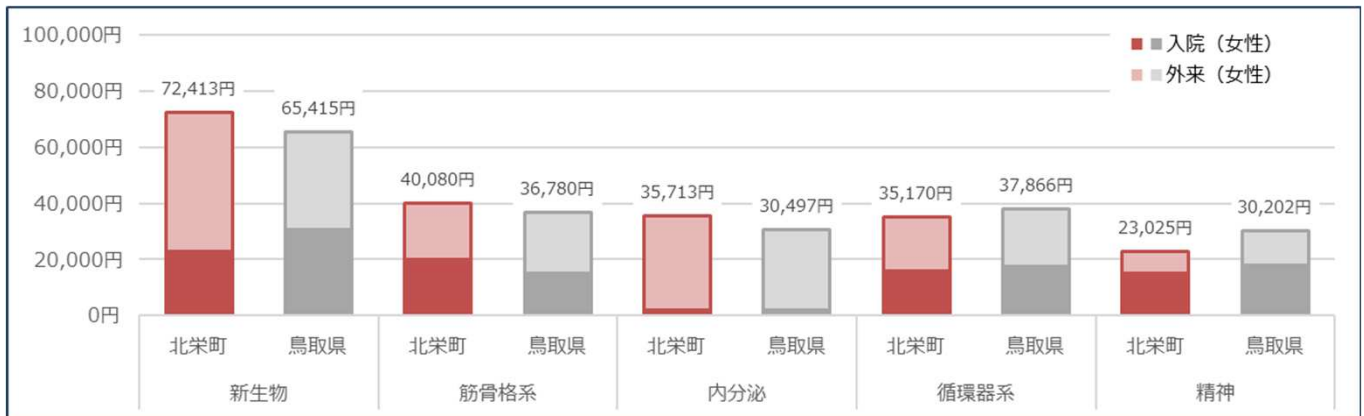
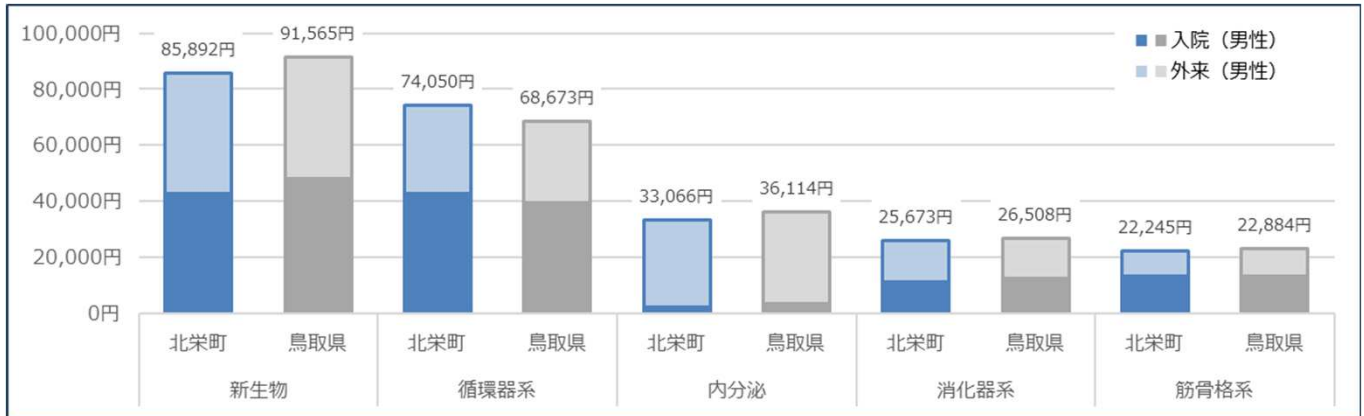
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	7,063 13位	5,072 13位	4,544 11位	4,488 11位
2	新生物<腫瘍>	79,532 2位	49,591 4位	98,087 2位	23,957 5位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	5,045 14位	2,593 15位	1,202 16位	1,011 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	12,027 10位	6,479 11位	42,759 4位	37,401 4位
5	精神及び行動の障害	23,465 9位	24,559 7位	6,347 10位	6,081 10位
6	神経系の疾患	25,925 8位	31,162 6位	17,250 8位	15,541 8位
7	眼及び付属器の疾患	9,806 12位	7,352 10位	19,619 6位	17,235 7位
8	耳及び乳様突起の疾患	72 16位	408 16位	1,228 15位	1,013 15位
9	循環器系の疾患	104,225 1位	105,035 1位	78,096 3位	67,114 1位
10	呼吸器系の疾患	57,604 3位	40,186 5位	19,117 7位	10,699 9位
11	消化器系の疾患	33,462 7位	17,492 9位	21,900 5位	23,170 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,436 15位	4,141 14位	4,330 13位	3,547 13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	46,821 4位	101,565 2位	15,874 9位	39,250 2位
14	尿路性器系の疾患	39,167 6位	17,905 8位	127,322 1位	39,034 3位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	0 17位	0 18位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 17位	0 17位	0 18位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 17位	0 17位	48 17位	9 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	11,422 11位	5,865 12位	2,979 14位	2,988 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	41,033 5位	57,790 3位	4,417 12位	3,824 12位
合計		499,105 -	477,195 -	465,119 -	296,361 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (令和3年度～令和5年度)

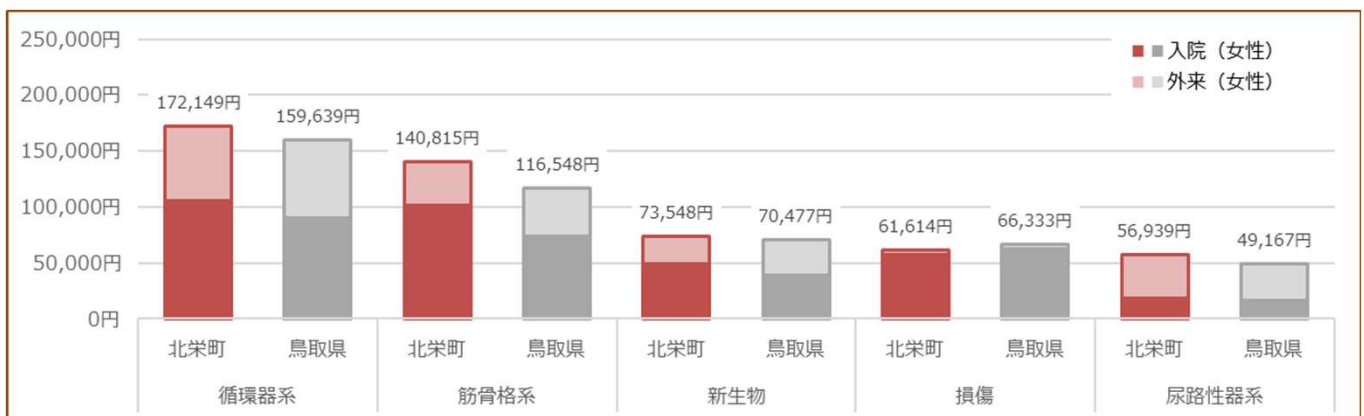
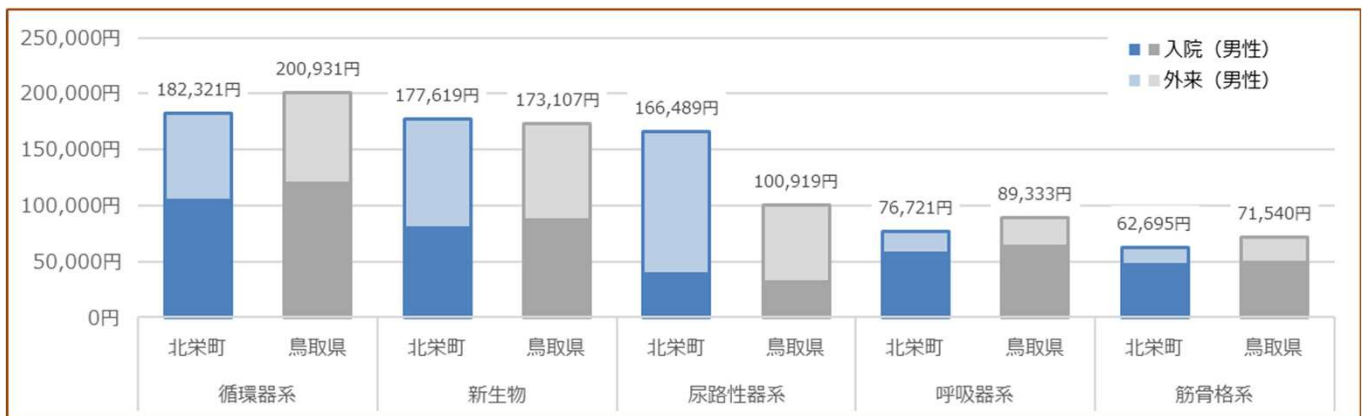
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

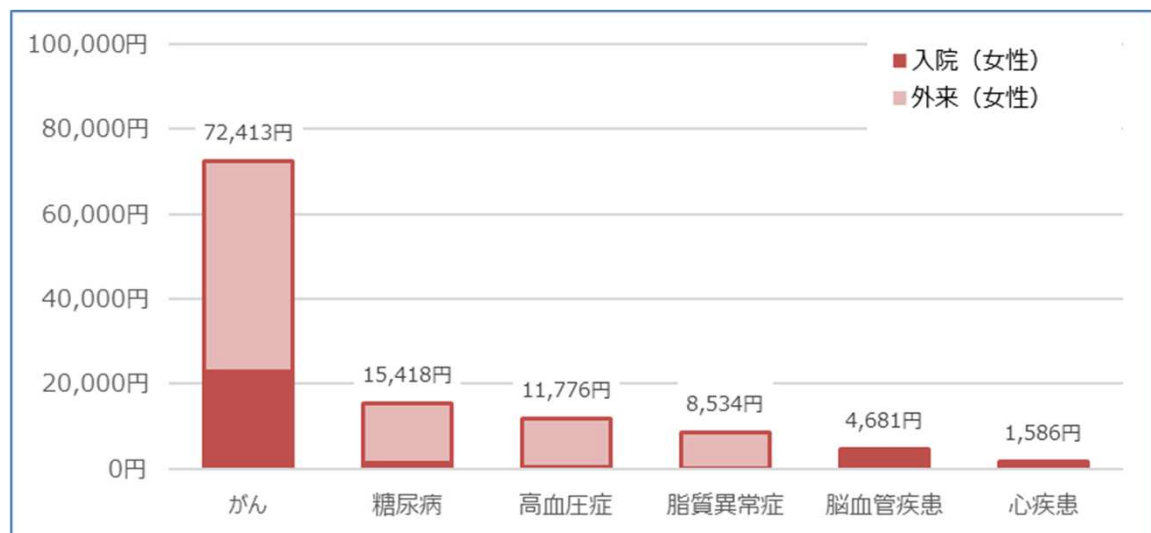
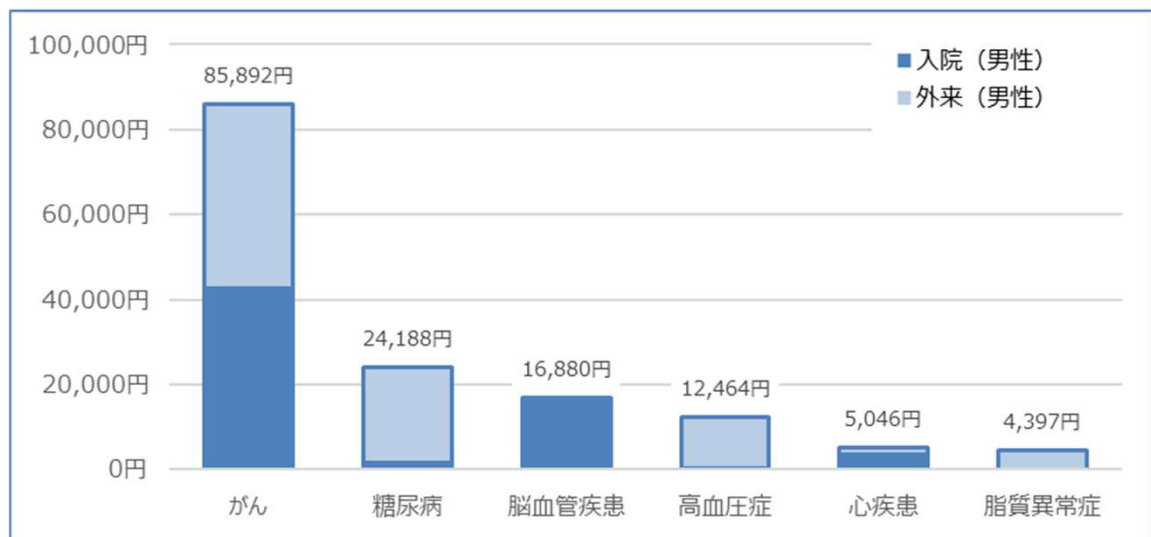
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	239	5位	434	5位	12,225	3位	11,342	3位
糖尿病	1,699	4位	1,327	3位	22,489	2位	14,091	2位
脂質異常症	33	6位	216	6位	4,364	4位	8,318	4位
心疾患	3,486	3位	1,105	4位	1,560	5位	481	6位
脳血管疾患	15,868	2位	3,972	2位	1,012	6位	709	5位
がん	42,501	1位	22,936	1位	43,391	1位	49,477	1位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



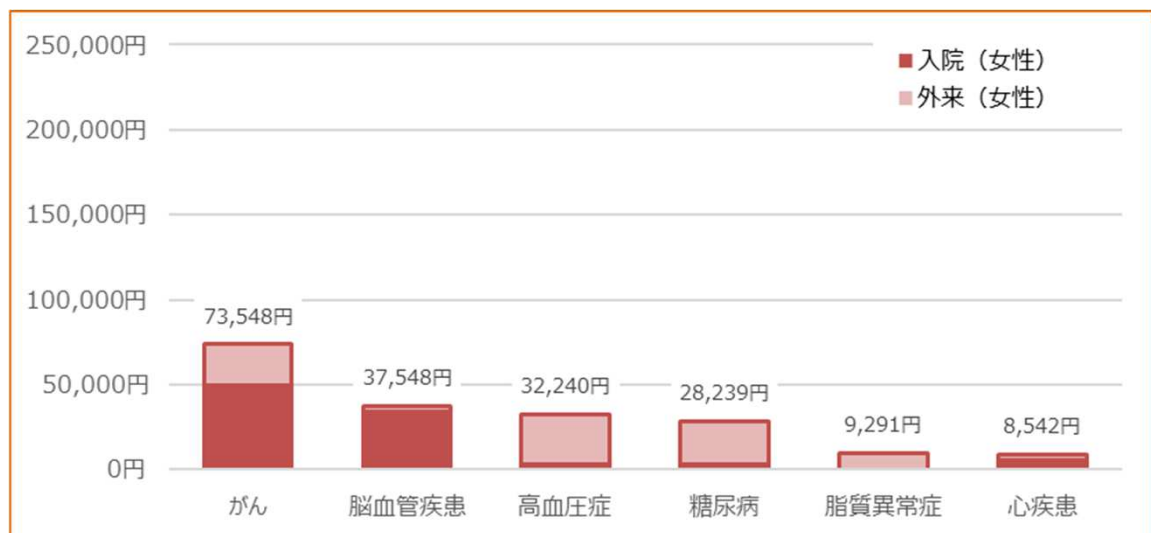
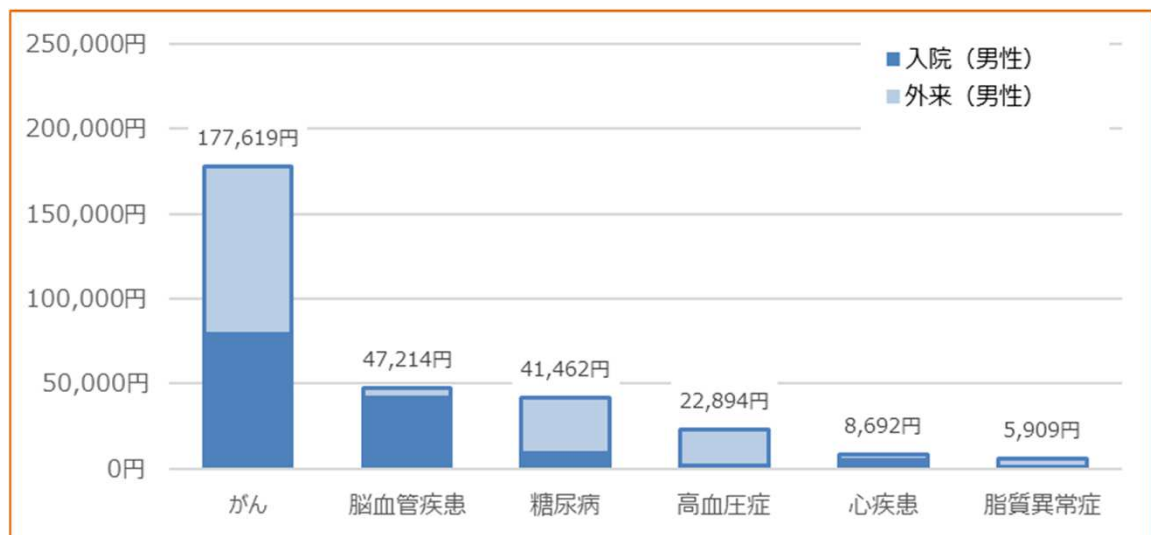
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	1,784	5位	3,424	5位	21,110	3位	28,816	1位
糖尿病	9,044	3位	3,455	4位	32,418	2位	24,784	2位
脂質異常症	707	6位	100	6位	5,202	5位	9,191	4位
心疾患	5,115	4位	5,762	3位	3,577	6位	2,780	6位
脳血管疾患	41,703	2位	34,118	2位	5,511	4位	3,430	5位
がん	79,532	1位	49,591	1位	98,087	1位	23,957	3位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳内出血	8,352
2	脳梗塞	7,315
3	白血病	5,032
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,330
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,012
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	3,968
7	虚血性心疾患	3,933
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,785
9	骨折	3,040
10	肺炎	2,894

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	22,852
2	高血圧性疾患	12,225
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,785
4	腎不全	7,735
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,381
6	脂質異常症	4,364
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,649
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	2,926
9	喘息	2,430
10	ウイルス性肝炎	2,398

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	関節症	9,741
2	骨折	8,044
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,436
4	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,949
5	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,404
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,295
7	脳梗塞	3,830
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	2,867
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,712
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,436

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	乳房の悪性新生物<腫瘍>	16,804
2	糖尿病	14,640
3	高血圧性疾患	11,342
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,898
5	脂質異常症	8,318
6	炎症性多発性関節障害	5,493
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	5,334
8	喘息	4,682
9	骨の密度及び構造の障害	4,578
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,280

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	32,549
2	腎不全	31,454
3	肺炎	25,607
4	骨折	24,842
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,559
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	12,440
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,884
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	11,422
9	糖尿病	9,785
10	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	9,782

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	112,245
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	33,932
3	糖尿病	32,730
4	高血圧性疾患	21,110
5	慢性閉塞性肺疾患	10,445
6	パーキンソン病	6,173
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	5,368
8	脳梗塞	5,212
9	脂質異常症	5,202
10	前立腺肥大（症）	4,646

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	48,883
2	脳梗塞	29,368
3	関節症	23,398
4	骨の密度及び構造の障害	20,467
5	肺炎	17,743
6	パーキンソン病	10,442
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	10,440
8	腎不全	9,543
9	アルツハイマー病	8,435
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	7,600

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	28,816
2	腎不全	27,291
3	糖尿病	25,255
4	骨の密度及び構造の障害	17,336
5	脂質異常症	9,191
6	関節症	7,718
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,381
8	炎症性多発性関節障害	5,405
9	アルツハイマー病	5,136
10	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,102

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳内出血	8,240	12.7
2	脳梗塞	6,994	8.4
3	白血病	5,032	1.8
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,132	3.9
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,961	4.1
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	3,678	3.9
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,658	4.5
8	虚血性心疾患	3,395	2.9
9	骨折	2,850	3.0
10	肺炎	2,600	3.8

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	関節症	9,419	8.5
2	骨折	7,459	8.5
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,190	16.8
4	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,949	7.4
5	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,200	9.4
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,020	5.1
7	脳梗塞	3,611	4.3
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	2,779	3.1
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,671	2.2
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,417	3.1

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,286	5.5
2	腎不全	6,436	14.5
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	5,319	6.3
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,176	2.5
5	炎症性多発性関節障害	1,146	1.4
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	351	1.1
7	真菌症	240	0.5
8	パーキンソン病	182	0.5
9	良性新生物<腫瘍> 及びその他の新生物<腫瘍>	78	0.2
10	糖尿病	60	0.2

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	乳房の悪性新生物<腫瘍>	13,342	18.3
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,898	8.9
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,760	6.7
4	腎不全	2,921	7.4
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,537	5.1
6	炎症性多発性関節障害	1,285	2.5
7	喘息	949	1.8
8	悪性リンパ腫	787	1.6
9	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	415	0.9
10	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	262	0.5

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	31,560	40.9
2	腎不全	29,978	31.9
3	肺炎	23,922	35.4
4	骨折	23,916	24.5
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	12,601	12.6
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	12,064	12.2
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,491	26.4
8	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	9,502	8.4
9	脳内出血	8,902	12.2
10	糖尿病	8,530	12.2

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	47,554	53.6
2	脳梗塞	28,042	35.9
3	関節症	22,860	25.3
4	骨の密度及び構造の障害	19,387	25.5
5	肺炎	16,874	25.9
6	パーキンソン病	9,957	14.1
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	9,816	13.1
8	腎不全	8,908	10.6
9	アルツハイマー病	8,134	16.5
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	7,207	8.2

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	103,156	255.2
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	30,991	40.3
3	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	3,035	6.8
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,814	5.5
5	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,491	2.3
6	パーキンソン病	1,353	4.2
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	923	1.0
8	悪性リンパ腫	860	1.9
9	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	446	0.6
10	炎症性多発性関節障害	307	0.6

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	21,380	50.8
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	5,603	4.7
3	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	2,254	4.3
4	炎症性多発性関節障害	2,007	4.3
5	喘息	873	2.4
6	ウイルス性肝炎	630	0.4
7	パーキンソン病	361	1.0
8	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	176	0.4
9	屈折及び調節の障害	131	0.4
10	白内障	130	0.4

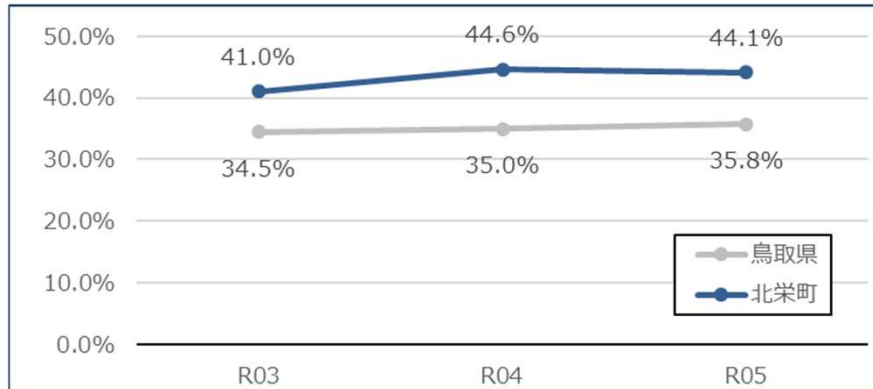
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

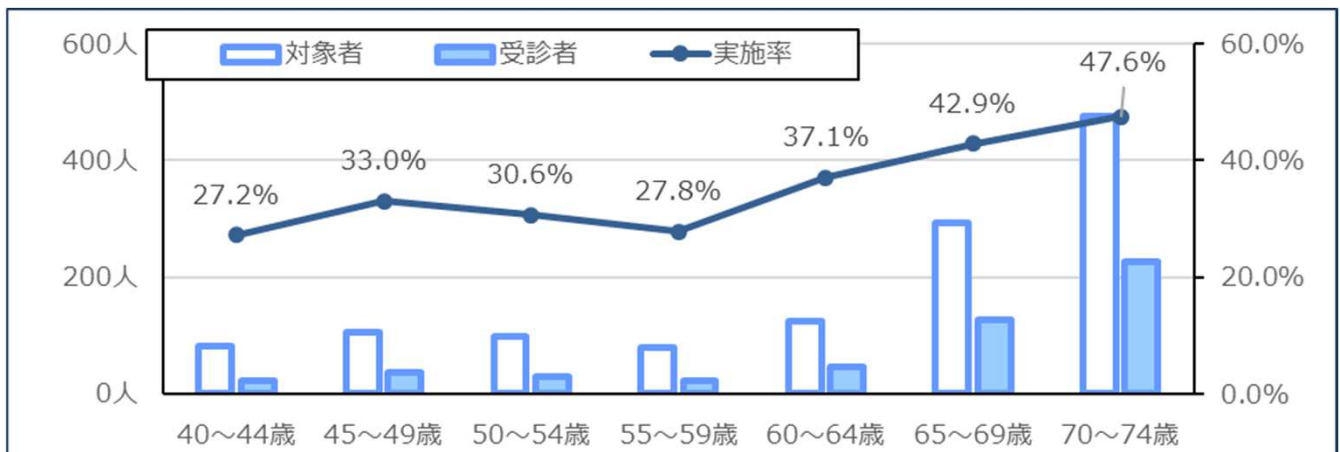
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

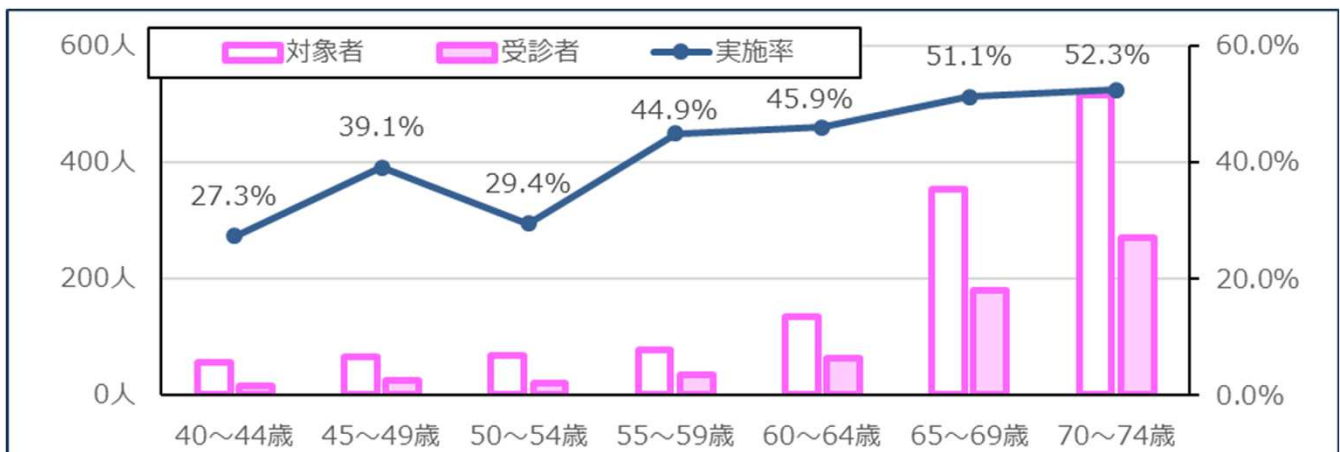
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	2,799人	1,148人	41.0%	34.5%	36.4%
R04	2,639人	1,176人	44.6%	35.0%	37.5%
R05	2,525人	1,114人	44.1%	35.8%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和5年度)



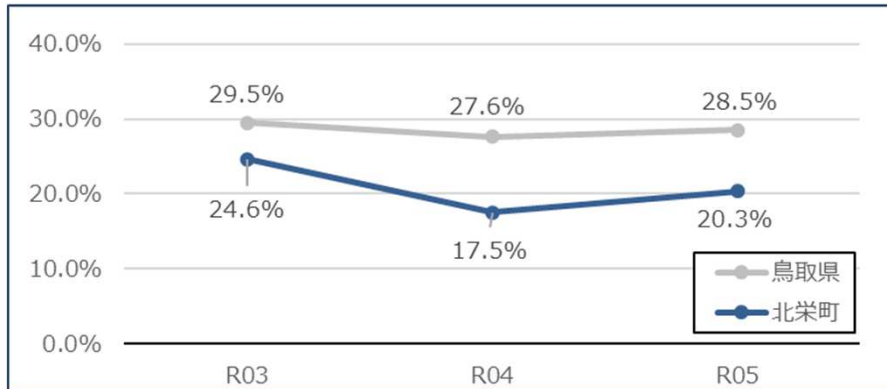
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和5年度)



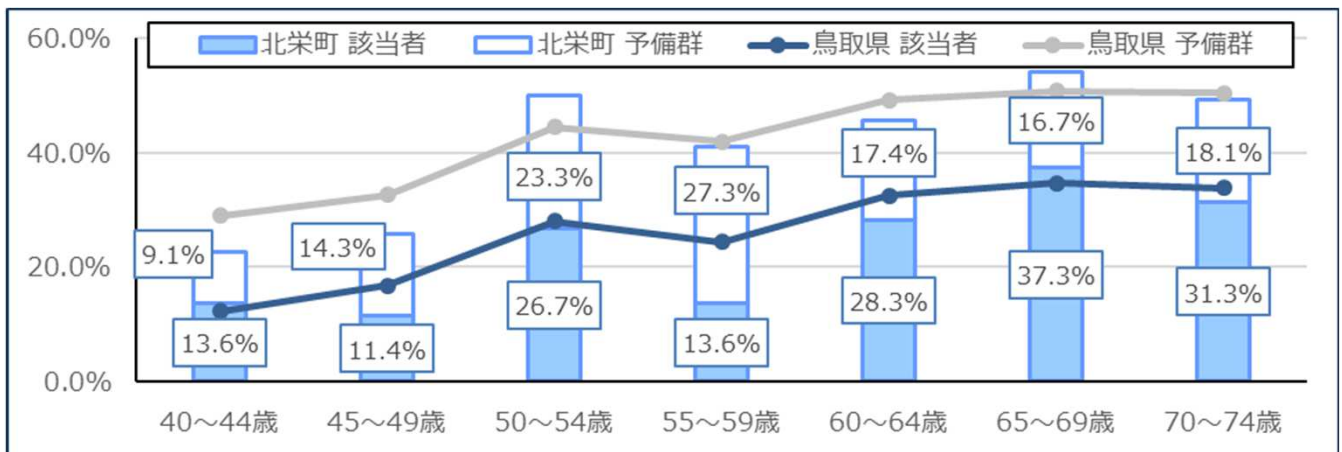
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

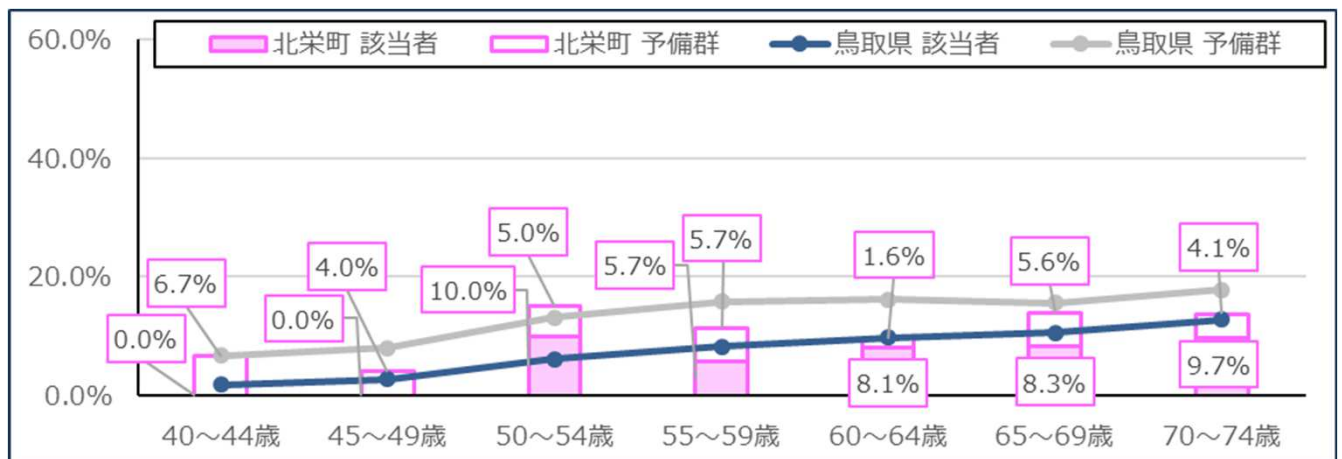
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	134人	33人	24.6%	29.5%	27.9%
R04	137人	24人	17.5%	27.6%	28.8%
R05	118人	24人	20.3%	28.5%	—



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保

 特定健診の質問票回答状況

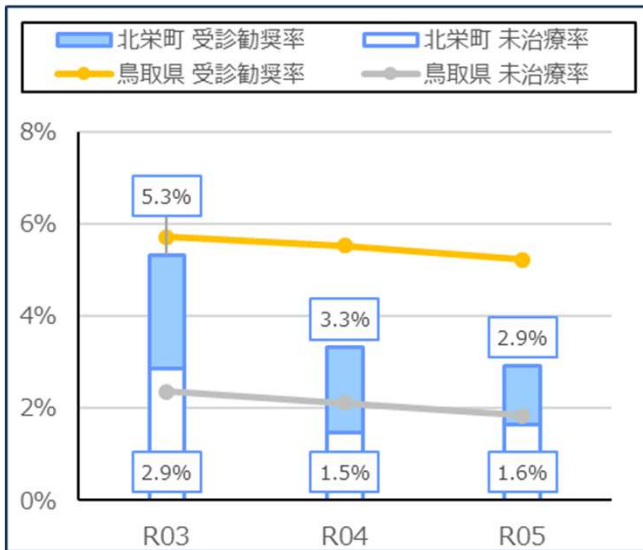
特定健診の質問票		男性		女性	
		北栄町	標準化比	北栄町	標準化比
服薬	高血圧症	36.3%	*84.9	29.2%	91.4
	糖尿病	12.2%	98.2	6.1%	96.6
	脂質異常症	20.5%	*81.1	29.2%	90.2
既往歴	脳卒中	5.5%	121.7	1.9%	87.0
	心臓病	6.1%	74.7	2.3%	61.1
	慢性腎臓病・腎不全	1.1%	91.4	0.9%	133.1
	貧血	3.4%	71.6	13.8%	89.4
喫煙	喫煙	23.5%	106.1	3.1%	*54.5
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	42.7%	95.4	22.2%	*83.7
運動	1回30分以上の運動習慣なし	66.6%	*117.5	74.6%	*122.1
	1日1時間以上運動なし	56.1%	*116.0	60.1%	*128.7
	歩行速度遅い	58.7%	*116.7	59.6%	*117.3
食習慣	食べる速度が速い	28.1%	92.4	22.6%	96.6
	食べる速度が普通	61.8%	100.0	69.4%	101.1
	食べる速度が遅い	10.1%	128.9	8.1%	100.8
	週3回以上就寝前夕食	21.2%	103.0	10.6%	101.0
	週3回以上朝食を抜く	9.1%	*71.2	6.7%	89.6
飲酒	毎日飲酒	51.6%	*126.6	12.4%	105.6
	時々飲酒	15.4%	*65.0	17.8%	*80.6
	飲まない	33.0%	92.9	69.8%	105.5
	1日飲酒量（1合未満）	34.5%	*73.2	78.2%	94.5
	1日飲酒量（1～2合）	41.2%	*123.7	19.8%	*147.6
	1日飲酒量（2～3合）	18.3%	120.2	1.9%	65.6
	1日飲酒量（3合以上）	6.1%	138.4	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	28.8%	*122.3	29.9%	109.2
行動変容	改善意欲なし	55.9%	*176.0	40.0%	*163.9
	改善意欲あり	23.0%	87.0	27.5%	93.7
	改善意欲ありかつ始めている	6.6%	*54.4	9.0%	*60.0
	取り組み済み6ヶ月未満	5.1%	*64.1	10.1%	104.3
	取り組み済み6ヶ月以上	9.4%	*43.3	13.4%	*62.1
保健指導	保健指導利用しない	69.7%	105.7	62.2%	100.2
口腔機能	咀嚼_何でも	69.9%	90.4	77.2%	95.8
	咀嚼_かみにくい	28.2%	*131.4	22.1%	116.7
	咀嚼_ほとんどかめない	1.9%	160.7	0.7%	149.6
食習慣	3食以外間食_毎日	16.1%	110.8	34.9%	*126.4
	3食以外間食_時々	56.4%	99.4	53.3%	91.1
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	27.5%	95.7	11.8%	84.9

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

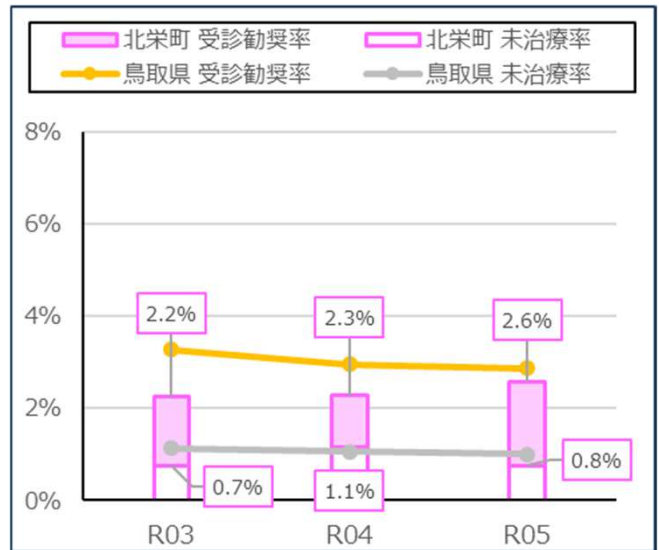
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和5年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

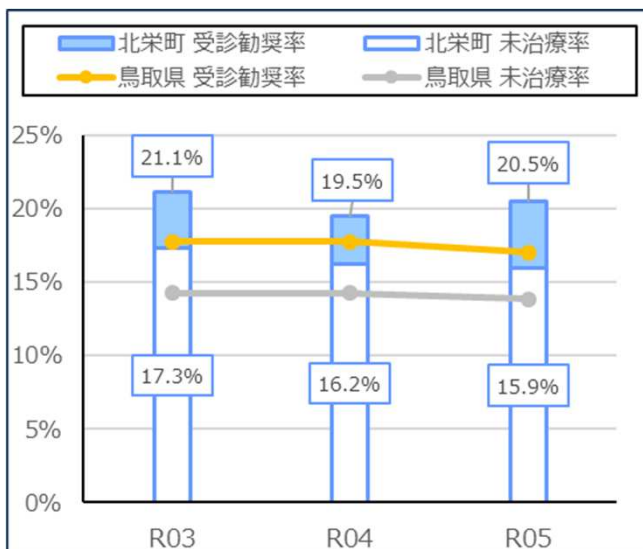
■【男性】（血糖）



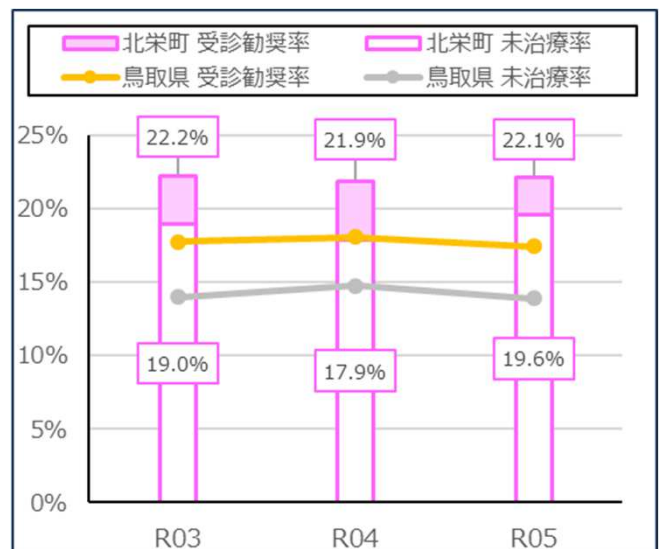
■【女性】（血糖）



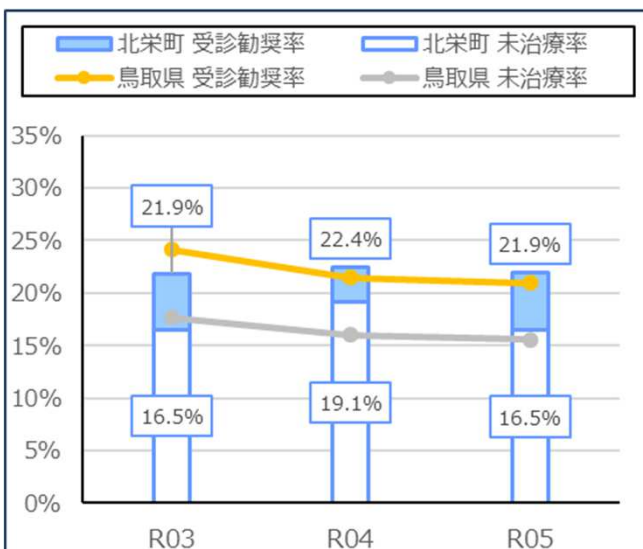
■【男性】（血圧）



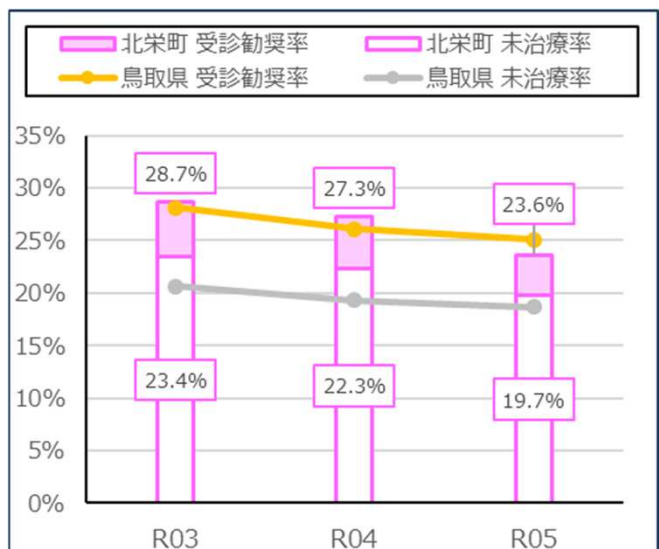
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



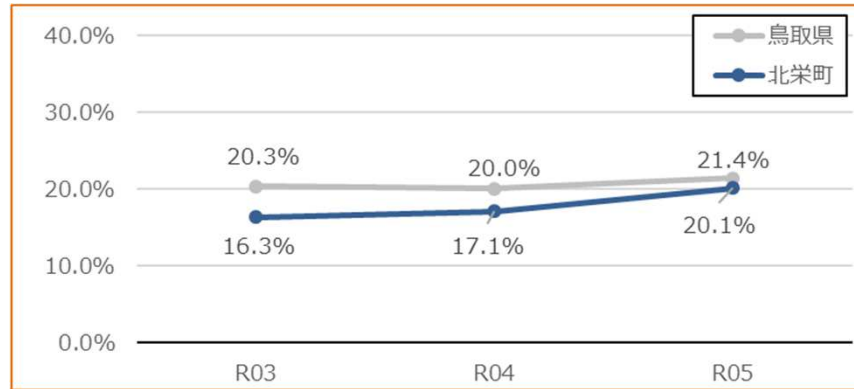
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数			(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R03	2,558人	416人	16.3%	20.3%
R04	2,651人	453人	17.1%	20.0%
R05	2,753人	553人	20.1%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

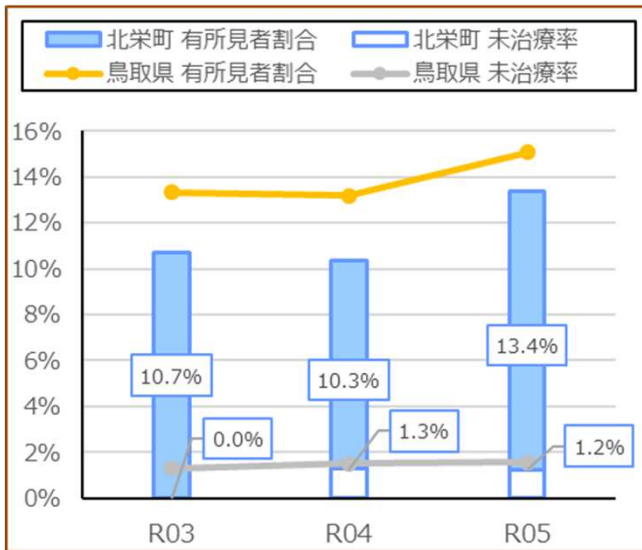
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		北栄町	標準化比	北栄町	標準化比
健康状態	よい	14.2%	*53.9	14.5%	*65.9
	まあよい	20.3%	106.4	20.3%	119.6
	ふつう	52.9%	115.7	55.2%	108.3
	あまりよくない	11.5%	*145.9	9.3%	102.6
	よくない	1.1%	110.8	0.7%	67.4
心の健康状態	満足	40.6%	*81.9	42.8%	93.4
	やや満足	50.6%	*119.6	49.0%	107.2
	やや不満	7.7%	107.6	7.6%	100.8
	不満	1.1%	113.6	0.7%	66.0
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.9%	102.8	96.5%	101.7
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	26.4%	109.9	28.3%	103.8
	お茶や汁物等でむせる	16.9%	89.4	19.7%	92.7
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	10.4%	87.5	9.7%	85.6
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	55.6%	102.1	61.0%	105.3
	この1年間に転んだ	19.2%	126.1	22.4%	120.5
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	50.6%	*76.0	48.8%	*79.1
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	14.2%	101.4	9.7%	*67.7
	今日の日付がわからない時あり	22.8%	105.1	19.7%	84.3
喫煙	吸っている	6.1%	65.2	0.0%	*0.0
	吸っていない	36.4%	*71.7	99.0%	105.4
	やめた	57.5%	*144.3	1.0%	*26.1
社会参加	週に1回以上は外出	94.6%	102.0	94.8%	102.5
	家族や友人と付き合いがある	95.0%	101.9	97.6%	101.2
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.4%	101.5	97.6%	101.6

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

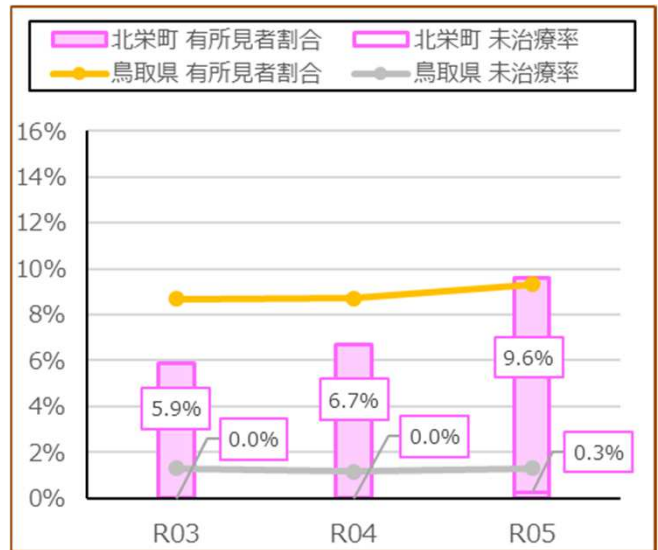
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和5年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

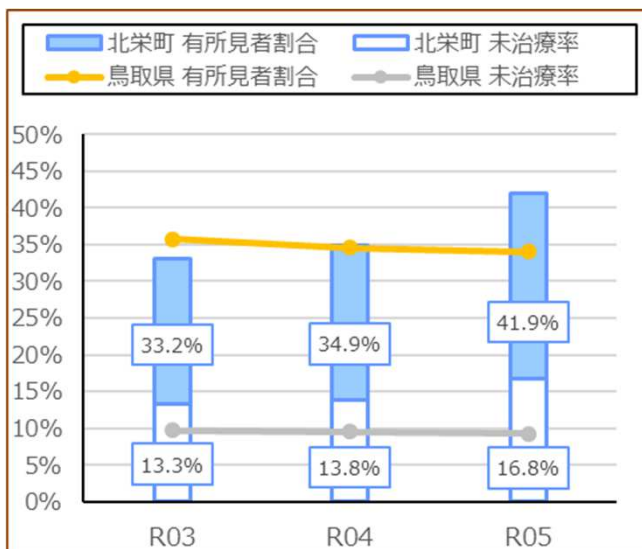
■【男性】（血糖）



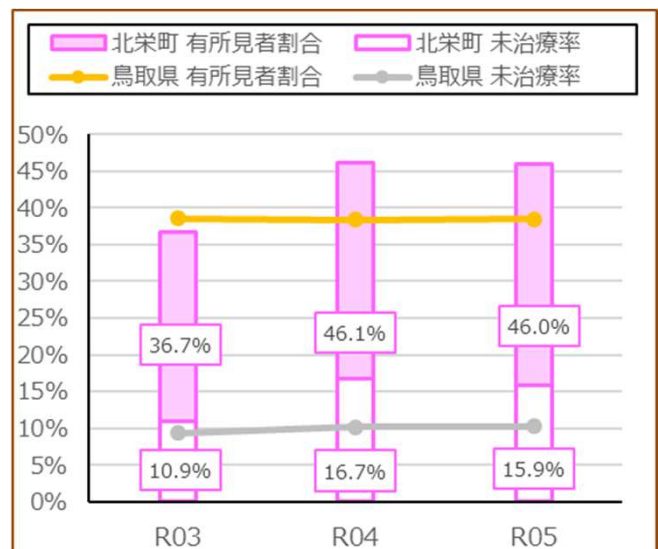
■【女性】（血糖）



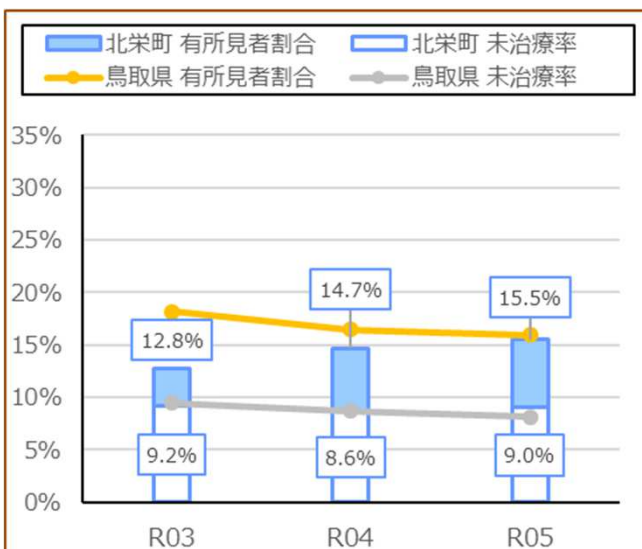
■【男性】（血圧）



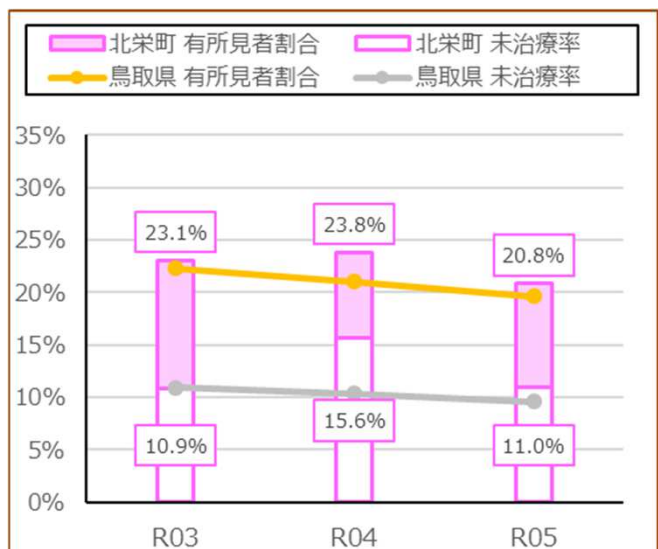
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



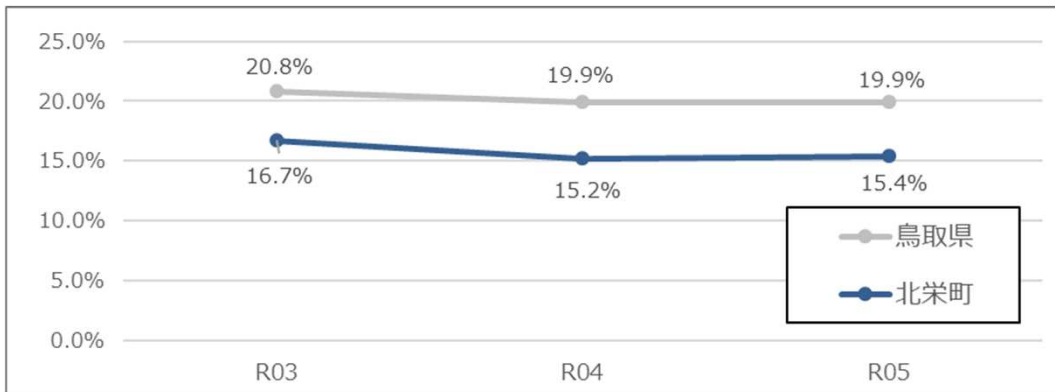
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

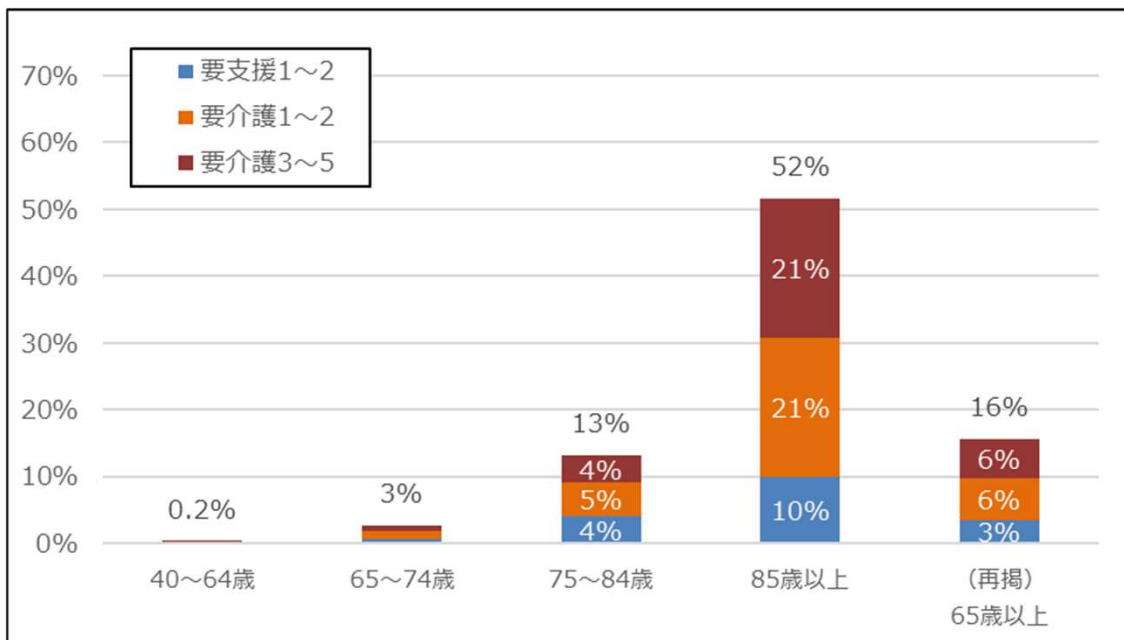
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



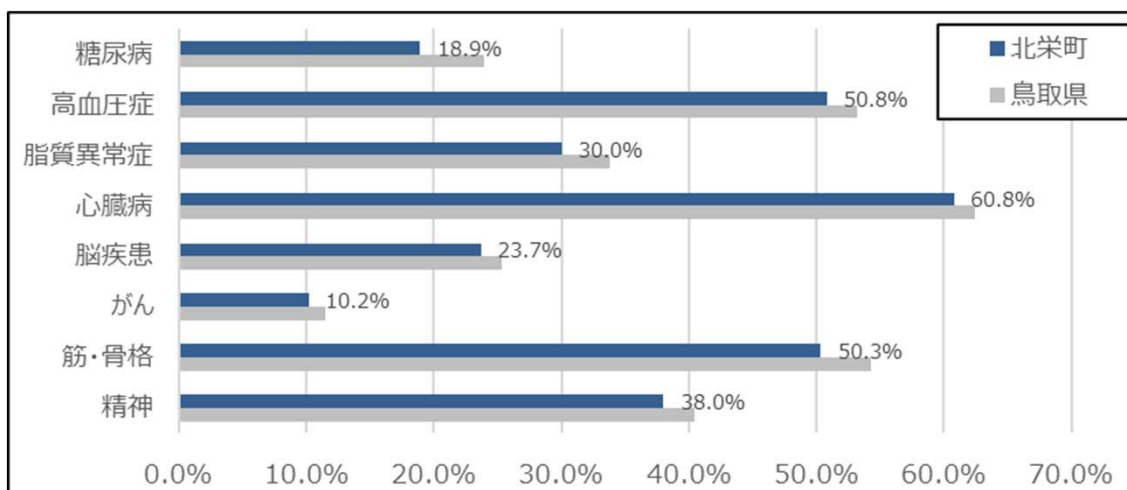
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



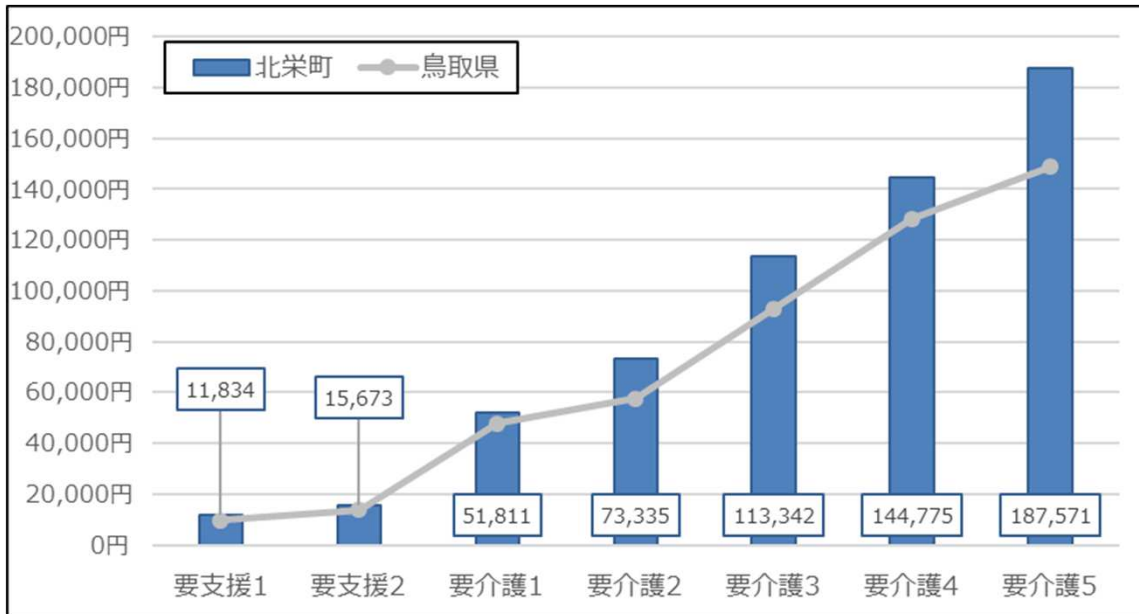
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

6. まとめ

医療費の状況	・国保において、入院医療費は県平均より低いが増加傾向にある。(町P.5) ・後期は、入院医療費が県平均より高い。(町P.6) ・国保において、男女ともに新生物の医療費が最も高い。(町P.7) ・入院医療費において、女性は国保・後期ともに骨折・関節症が上位に入り、後期は男女ともに脳梗塞が上位に入る。(町P.10-11) ・国保・後期ともに、糖尿病・高血圧性疾患・脂質異常症の外来医療費が上位に入る。(町P.10-11)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	・特定健診実施率は、男性では65歳未満、女性では55歳未満の実施率が低い傾向にある。(町P.14) ・特定健診の質問票において、“運動習慣なし”、“毎日飲酒”、“咀嚼 かみにくい”、“3食以外間食 毎日”の標準化比が男女とも高い。(町P.16) ・特定健診異常値（血圧）の未治療者割合は、男女ともに県平均より高い。(町P.17) ・保健指導実施率は、経年的に鳥取県より低い。(町P.15) ・後期健診実施率は、経年的に県平均より低く、3年連続未受診者割合が県平均より高い。(町P.18、県P.53-54) ・後期質問票において“この1年に転んだ”の標準化比が男女とも高い。(町P.18)
介護の状況	・要介護度別1件当たりの介護給付費は、全介護度において県平均よりも高い。(町P.21) ・要介護認定率は、県内で最も低い。(県P.63) ・新規要介護認定者の骨粗鬆症・認知症の有病率が県内で3番目に高い。(県P.68-69)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	・国保は血糖リスクが県平均より高く、後期は肝機能リスクが県内で2番目に高く、血圧・血糖リスクが県平均より高い。(県P.72、74-75) ・国保は運動習慣リスクが県内でも高く、後期は喫煙習慣リスクが県内で2番目に高い。(県P.76、80) ・特定健診異常値（血圧）の未治療者への早期介入による重症化予防、飲酒習慣を含む食事習慣の改善と運動習慣の定着化による生活習慣病対策の推進が必要であるとする。